

# 《日商簿記2級》 —工業簿記—

## 21. 等級別総合原価計算

～同一工程で同種製品を複数生産する場合～



ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiiroha.com>



## 等級別総合原価計算

# ～等級別総合原価計算の概要と計算手順～

<等級別総合原価計算で用いる用語と計算手順を確認しよう!>

ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiiroha.com>



# 等級別総合原価計算

## <等級別総合原価計算とは>

- ・等級別総合原価計算とは、( )で、形や大きさなどが異なる( )を複数生産する場合の原価計算をいう。
- ・なお、形や大きさなどの等級別に分けられる製品を( )という。

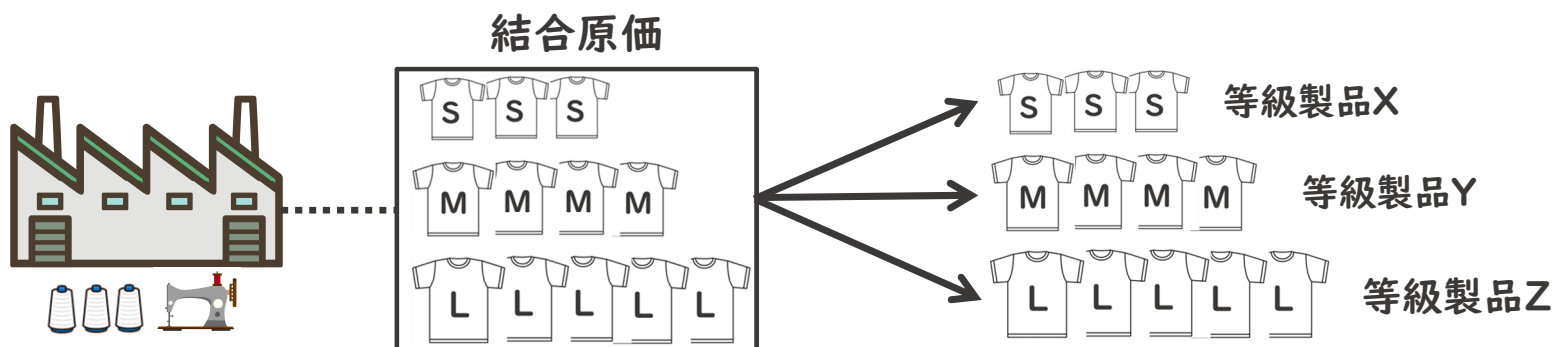


○用語○  
等級…何らかの基準(形、品質、量など)で違いを区分したものの  
結合原価…等級製品の完成品総合原価をまとめたもの

## <等級別総合原価計算の流れ>

### ●完成品原価按分法●

- ①. (各等級製品の製造原価を区別することなく)一括して完成品総合原価(結合原価)を計算する。
- ②. 結合原価を各等級製品に按分する。この際は、各等級製品の原価の負担割合を表す( )を用いて、各等級製品の( )を計算し、この比率をもとに按分していく。
- ③. 各等級製品の完成品単位原価を計算する。



# 等級別総合原価計算

## <等級別総合原価計算の流れ>

### ●完成品原価按分法●

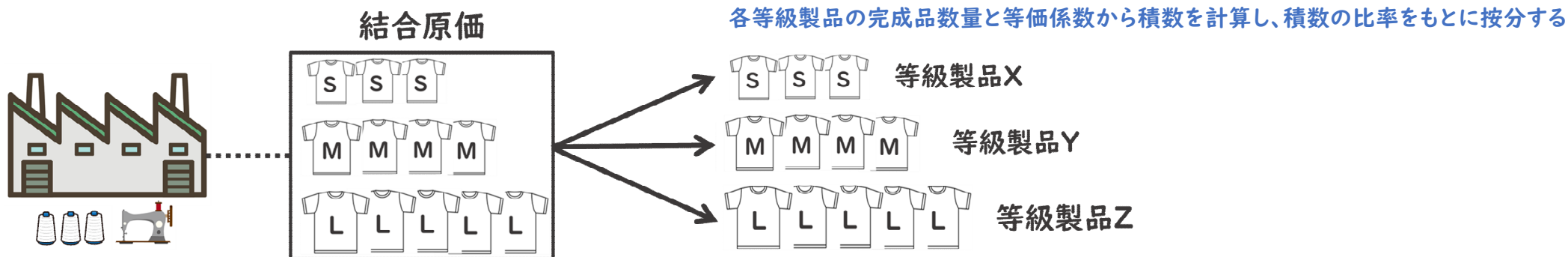
- ①. (各等級製品の製造原価を区別することなく) 一括して完成品総合原価(結合原価)を計算する。
- ②. 結合原価を各等級製品に按分する。この際は、各等級製品の原価の負担割合を表す(等価係数)を用いて、各等級製品の(積数)を計算し、この比率をもとに按分していく。
- ③. 各等級製品の完成品単位原価を計算する。 ※完成品単位原価を計算する際は(積数ではなく)完成品数量で計算すること

各等級製品の積数=各等級製品の完成品数量×各等級製品の等価係数

各等級製品の完成品原価=完成品総合原価(結合原価)×  $\frac{\text{各等級製品の積数}}{\text{積数の合計}}$

○完成品単位原価○  
等級製品X:  
等級製品Y:  
等級製品Z:

例題) 完成品総合原価(結合原価)が1,900円、各等級製品の等価係数が「X:Y:Z=1.0:1.5:2.0」とした場合



# 等級別総合原価計算

## <当月製造費用に等価係数を用いる場合>

- ・結合原価を各等級製品に按分する方法である( )とは別に、事前に当月製造費用を按分し、按分された費用にもとづいて各等級製品の計算を行う( )がある。
- ・この方法の場合、按分するための積数は、各等級製品の当月投入分の数量もしくは換算量に等価係数をかけて計算する。

【直接材料費】 各等級製品の積数=各等級製品の**当月投入**( )×各等級製品の等価係数  
【加工費】 各等級製品の積数=各等級製品の**当月加工**( )×各等級製品の等価係数

- ・ちなみに、等級別総合原価計算は、「単純総合原価計算」と「組別総合原価計算」の中間的な存在に位置しており、完成品原価按分法は、「( )に近い方法」、当月製造費用按分法は「( )に近い方法」とされている。

## <これまでのおさらい～総合原価計算の生産形態による分類～>

総合原価計算の種類	内容
単純総合原価計算	単一工程で、1種類の製品を生産する場合に用いる
工程別総合原価計算	2つ以上の製造工程で、製品を生産する場合に用いる
組別総合原価計算	同一工程で2種類以上の異種製品(組製品)を生産する場合に用いる
等級別総合原価計算	同一工程で同種製品(等級製品)を複数生産する場合に用いる

# 等級別総合原価計算

## —問題解説—

～問題で解き方を確認しよう!～

ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiiroha.com>



# 等級別総合原価計算

## 《問題1》

次の資料に基づいて、等級製品X・等級製品Yの完成品原価、完成品単位原価を求めなさい。なお、月末仕掛品原価の計算は平均法によること。

### 1. 生産データ

<換算量>

月初仕掛品	300 コ (60%)
当月投入	900 コ
合計	1,200 コ
月末仕掛品	200 コ (50%)
完成品	1,000 コ

- ・( )内の数値は加工進捗度を示す。
- ・材料は、すべて工程の始点で投入している。

### 2. 原価データ

	直接材料費	加工費
月初仕掛品原価	9,000 円	15,000 円
当月製造費用	39,000 円	62,000 円

### 3. 各等級製品の完成品数量および等価係数

等級製品	完成品数量	等価係数
製品X	600コ	1.0
製品Y	400コ	0.7

### ●完成品原価按分法●

- ①.単/総で完成品総合原価(結合原価)を計算
- ②.積数の比で結合原価を各等級製品に按分
- ③.各等級製品の完成品単位原価を計算

#### 仕掛品(直接材料費)

月初仕掛品	完成品
当月投入	
	月末仕掛品

#### 仕掛品(加工費)

月初仕掛品	完成品
当月投入	
	月末仕掛品

### 【解答】

	等級製品X	等級製品Y
完成品総合原価	円	円
完成品単位原価	@ 円	@ 円

# 等級別総合原価計算

## 《問題2》

次の資料に基づいて、等級製品A・等級製品Bの月末仕掛品原価、完成品原価、完成品単位原価を求めなさい。なお、等級別の計算は、当月製造費用を按分する方法により計算しなさい。また、月末仕掛品原価の計算は先入先出法によること。

### 1. 生産データ

	等級製品A	<換算量>	等級製品B	<換算量>
月初仕掛品	200 コ (60%)		500 コ (80%)	
当月投入	1,000 コ		1,200 コ	
合計	1,200 コ		1,700 コ	
月末仕掛品	400 コ (50%)		600 コ (50%)	
完成品	800 コ		1,100 コ	

- ・( )内の数値は加工進捗度を示す。
- ・材料は、すべて工程の始点で投入している。

### 2. 原価データ

		等級製品A	等級製品B
月初仕掛品原価	直接材料費	10,000	21,000
	加工費	8,000	23,000
当月製造費用	直接材料費	98,000	
	加工費	148,000	

### 3. 各等級製品別の等価係数

	等級製品A	等級製品B
直接材料費	1.0	0.8
加工費	1.0	0.6

### A仕掛品 (直接材料費)

月初仕掛品	完成品
当月投入	
	月末仕掛品

### A仕掛品 (加工費)

月初仕掛品	完成品
当月投入	
	月末仕掛品

### B仕掛品 (直接材料費)

月初仕掛品	完成品
当月投入	
	月末仕掛品

### B仕掛品 (加工費)

月初仕掛品	完成品
当月投入	
	月末仕掛品

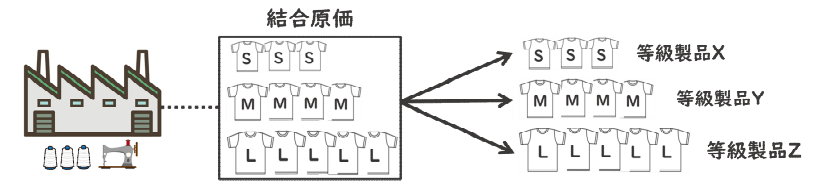
## 【解答】

	等級製品A	等級製品B
月末仕掛品原価	円	円
完成品総合原価	円	円
完成品単位原価	@ 円	@ 円





## 《まとめ》



- 等級別総合原価計算とは、同一工程で（形や大きさなどが異なる）同種製品を複数生産する場合に用いられる原価計算である
- 等級別に原価を按分する際には、各等級製品別に（ ）を設定し、各等級製品の（ ）の比率に基づいて按分する
- 等級別総合原価計算には、（ ）（単純総合原価計算に近い方法）と（ ）（組別総合原価計算に近い方法）がある。



※この回の動画が「いいな♪」「役に立ったな♪」と思ったら、ぜひ、高評価をお願いします♡

第21回の内容お疲れさまでした♪

